

平成 21 年度 第 4 回 室内環境学会広報委員会 議事録 (案)

記 録：水越 厚史

- A. 日 時： 2009 年 12 月 15 日 (金) 12:00～13:00
B. 場 所： 近畿大学 11 月ホール第 3 会議室
C. 出席者： 伊藤 央、色摩 操、篠原 直秀、水越 厚史、山村 信男
出席者 計 5 名 (敬称略・五十音順)

D. 配布資料

- ・ 室内環境学会のご案内 (室内環境学会のビラ)

E. 議事

- ・ 前回議事録の確認
- ・ 室内環境のビラについて
 - 写真はサンプル、ロゴマークなどにする。
 - 企業へのメリットの提示が要る。そのための窓口が必要。
 - 賛助会員はなし。学生会員を入れる。
 - 学生、企業向けで別のものにする。
 - 法人会員は 30,000 円 (一口) のように一口を加える。
- ・ 法人会員を増やすためのインセンティブについて
 - 研究者と共同研究を行いたい、どのようにすればよいかわからない、という企業がある。
 - HP 等で企業の要望を聞き出す必要がある。
 - HP に質問コーナーを設けることで、研究者と企業の間で交流が生まれたことがある。ただし、管理者が必要。→事業委員会が担当しては。
 - 情報が偏る危険性があるので、学会が介入する必要がある。
 - 現在 HP に Info コーナーがあるので、研究に特化したものを作る。
 - 研究者側からの質問も受け付ける。研究者から企業へは装置等の探索、企業から研究者へは研究担当者の探索を目的とする。
 - 対象として、企業を希望するか研究者を希望するか、または両方を選べるようにする。適用範囲は、研究に関する質問から連携まで。最初は匿名とする。
 - 第一段階では、簡単なもので作成する。

- **pdf 化について**

- text で開けるようにすることを検討中。

- **HP について**

- ウェブスタットにセキュリティーをかけてはどうか。
- 未納確認ページを構築する。データのエクセルファイルを委員長に送る。また、未納確認ページに、振込先リンクを作成する。